

【事業実績】

1. 学校連携事業は、事前・訪問・出前合わせて9校で実施。子どもたちからは「発表の苦手な私が意見を言えた」「美術館に行きたくなった」「人にはいろいろな感じ方があるとわかった」、先生方からは「普段発表をしない児童がのびのび活動していた」「いつもと違う面が見られた」「その後の鑑賞活動がスムーズにできた」などの感想をいただきました。



2. 高齢者施設「優都苑」では9回の活動と美術館訪問2回を実施。ほぼ自主運営で、施設職員とともに新しい展開もおこないました。



3. 毎月のミテ・ハナソウ・カイを8回実施。また公民館主催「市民カレッジ」の美術館訪問で91人に対応しました。神田外語大学との連携授業も継続、後期には授業の後、初めて美術館訪問が実現しました。また地域の住民会議から「トーク大会」の要望を受け、広いホールで59人の参加者にカードゲームなどをとおこない、好評を得ました。



4. ミテ*ハナさんの研修としては、アーティストを招いて行うレクチャーを含め、7回の研修を開催。また4期生の基礎研修と自主練2回をおこないました。

6. 「ミテ・ハナソウ展 2019」は入場者 2,598 人、ミテ・ハナソウ・カイ参加者 396 人、アーティストによるワークショップ参加者 29 人、赤ちゃんツアー参加者 3 組 7 人、3 回のアーティストトークでは延べ 139 人の参加がありました。

ミテ・ハナソウ・カイのアンケートでは、子どもは「とても楽しかった」「まあまあ楽しかった」あわせ



て 97%、大人は「とても満足」「満足」あわせて 95%の回答をいただきました。そのほか「子どもと来やすかった」「作品の鑑賞だけでなく、その場の出会いも楽しめた」「はっきり言葉にならなかった思いをファシリテーターが言い表してくれて満足」「ミテ*ハナさんの存在が展覧会の魅力を倍増させている」「作品と同じ位のエネルギーがアーティストの言葉に詰まっている」などの感想をいただきました。

これらの活動を通して、これまで4年にわたる助成によって築かれた形に、現代のアーティストからの刺激や、コーディネート業務をより多くのメンバーで分担していったこと、そして新たに意識の高い4期生も迎えたことにより、最終目標に向けて成長できた1年だったと思います。